

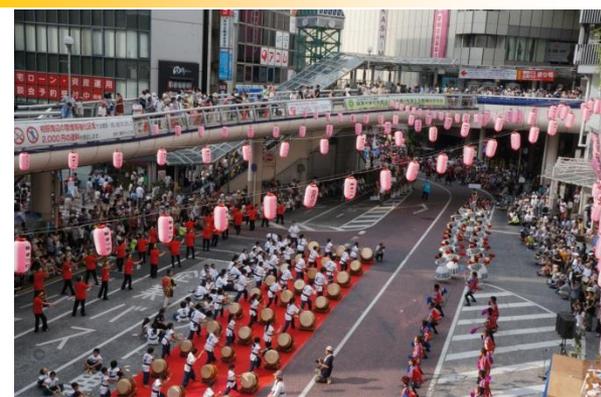


柏市観光基本計画

第一回 柏市産業振興会議

平成29年11月22日

商工振興課



キーワード

人が集まるものすべてを観光資源と考える

柏市の特徴

- ① 柏駅を中心とする商業施設の集積
- ② あげぼの山公園や手賀沼エリア周辺の農業景観
- ③ 柏の葉キャンパス駅を中心とした大学や研究機関の集積

エリアごとに異なる特徴をもった街

観光資源

地域特性

集客につながる取り組み

1. 概要

(1) 目的

(2) 推進期間

(3) 位置づけ

2. 柏市の観光における現状

3. 柏市の観光における課題

4. 基本方針

5. 推進策・スケジュール

(1) 柏市全域での取り組み

(2) 柏駅周辺エリア

(3) あけぼの山公園周辺エリア

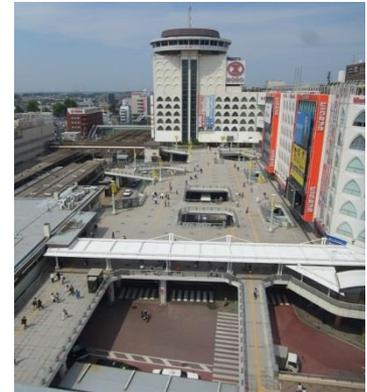
(4) 手賀沼周辺エリア

(5) 柏の葉エリア

6. 目標



【あけぼの山農業公園】



【柏駅前ダブルデッキ】



【手賀沼エコマラソン】



【柏まつり】



【手賀沼のハス】



【東京大学柏キャンパス】

目的

観光資源の魅力を高め、交流人口を増加させることにより、地域経済の活性化を図ること

推進期間

平成26年度～平成35年度(10年間)

位置づけ

柏市第四次総合計画

＜柏市内にある観光資源の利用の仕組みづくり、その魅力を発信する情報発信機能の充実を位置付け＞【平成13年度～平成27年度】

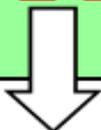


分野別計画

柏市産業振興戦略プラン

＜都市的な空間と自然が共存している柏の魅力を戦略的に発信する「KASHIWA STYLE」を位置付け＞
柏市産業振興基本条例の理念に基づく

- ・柏市都市計画マスタープラン
- ・柏市中心市街地活性化基本計画
- ・柏市都市農業活性化計画
- ・柏市農業振興地域整備計画
- ・緑住都市構想
- ・柏市緑の基本計画
- ・柏市中央ゾーン整備構想ライブタウン
- ・柏の葉国際キャンパスタウン構想
- …等



柏市観光基本計画

(旧)柏市産業振興戦略プラン

目的

産業振興における重点事業の明確化, プロジェクト化を図ること

計画期間

平成23年度～平成27年度

重点プロジェクト

1. 人材確保・育成プロジェクト

- 成長分野雇用創造事業 ●企業合同就職面接会

2. 国際化支援プロジェクト

- 海外向け情報発信支援 ●JETRO等との連携

3. スマートコミュニティプロジェクト

- エネルギーの有効利用に関するプロジェクトの支援を通じた関連企業の立地促進と地域IT関連企業への需要創出
- バイオマス関連プロジェクトの支援および事業者の収益構造の構築
- ITS関連プロジェクトの支援を通じた集客力向上と地域IT関連企業への需要創出

4. 農と食と健康のまち「柏」プロジェクト

- 食品関連産業展示会出展 ●立地促進奨励金の拡充 ●「かしわサラダプロジェクト」の推進
- 飲食業, 流通関連事業者による地域資源の活用 ●発信力のある食関連媒体の活用

5. 高齢社会関連産業の振興プロジェクト

- 高齢社会に対応した地域商業活性化, 新サービスの提供支援 ●新規事業者, 新分野進出支援事業

6. KASHIWA STYLEプロジェクト

- 総合的観光案内ページの作成 ●田園型・都市型双方のレクリエーションに焦点を当てたパンフレットの作成
- 柏市インフォメーション協会, 柏駅周辺イメージアップ推進協議会, JOBANアトラインかしわ実行委員会等との連携
- 手賀沼の資源を活用したレクリエーションの提供

7. 起業家支援プロジェクト

- TXアントレプレナーパートナーズなど起業家支援団体との連携 ●起業家の育成支援

プロジェクト イメージ

KASHIWA STYLE 都会的魅惑と郊外の豊かな自然を楽しむ 柏ならではのライフスタイル

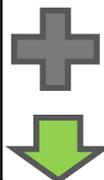
観光資源

都会的魅惑

- 柏駅周辺: 大型店, 商店街, ウラカシ, 飲食店
- 柏の葉キャンパス駅周辺: 柏の葉公園, 学術研究機関, ららぽーと
- イベントなど: 柏まつり, レイソル, ユルベルト, 音街つく天国, アートライン, 手の市

郊外の豊かな自然

- 水辺: 手賀沼, 利根川・利根運河, 大堀川
- 農業関係: あげぼの山農業公園, 農産物直売所, 体験農園
- 公園・里山: 手賀の丘公園, 下田の森, こんぶくろ池
- 文化関係: 旧吉田家住宅歴史公園, 郷土資料展示室など
- イベント: 手賀沼花火大会, 沼南まつり, エコマラソン, ふれあいウォーク



担い手

- 柏駅周辺イメージアップ推進協議会
- 柏市インフォメーション協会
- アートライン柏実行委員会
- ストリートプレイカーズ
- ユルベルト実行委員会
- ほか, 関係団体・事業者など

柏市の特徴: 両方を身近で気軽に楽しめる
"KASHIWA STYLE"

- 農業団体・事業者, ● 関係施設, ● イベント実施主体, ● 自然関係団体

関係主体の連携

行政(近隣市含む)

市民(ボランティアガイドなど)

施策

- KASHIWA STYLE(都市観光)紹介パンフレットの発行
- 市ホームページ, ポータルゲートの充実
- 道の駅しょうなんの有効活用

しかけづくり

- スタンプラリーの実施
- モデルコースの設定
- 各施設・イベントの魅力向上

情報発信

期待される効果

シビックプライドの醸成

市民

経済効果

都市ブランドの向上

訪問者

交流人口の拡大

メインテーマ

「都市と自然, 未来にふれあえるまち柏」

都市とは

市民・来訪者が出会い、ふれあえるまち

- 柏駅周辺での多彩なイベントや人とのふれあい
⇒ 市民や来訪者が楽しめる環境づくり
⇒ 交流拠点となるまちへ

自然とは

いきいきと楽しく健康づくりができるまち

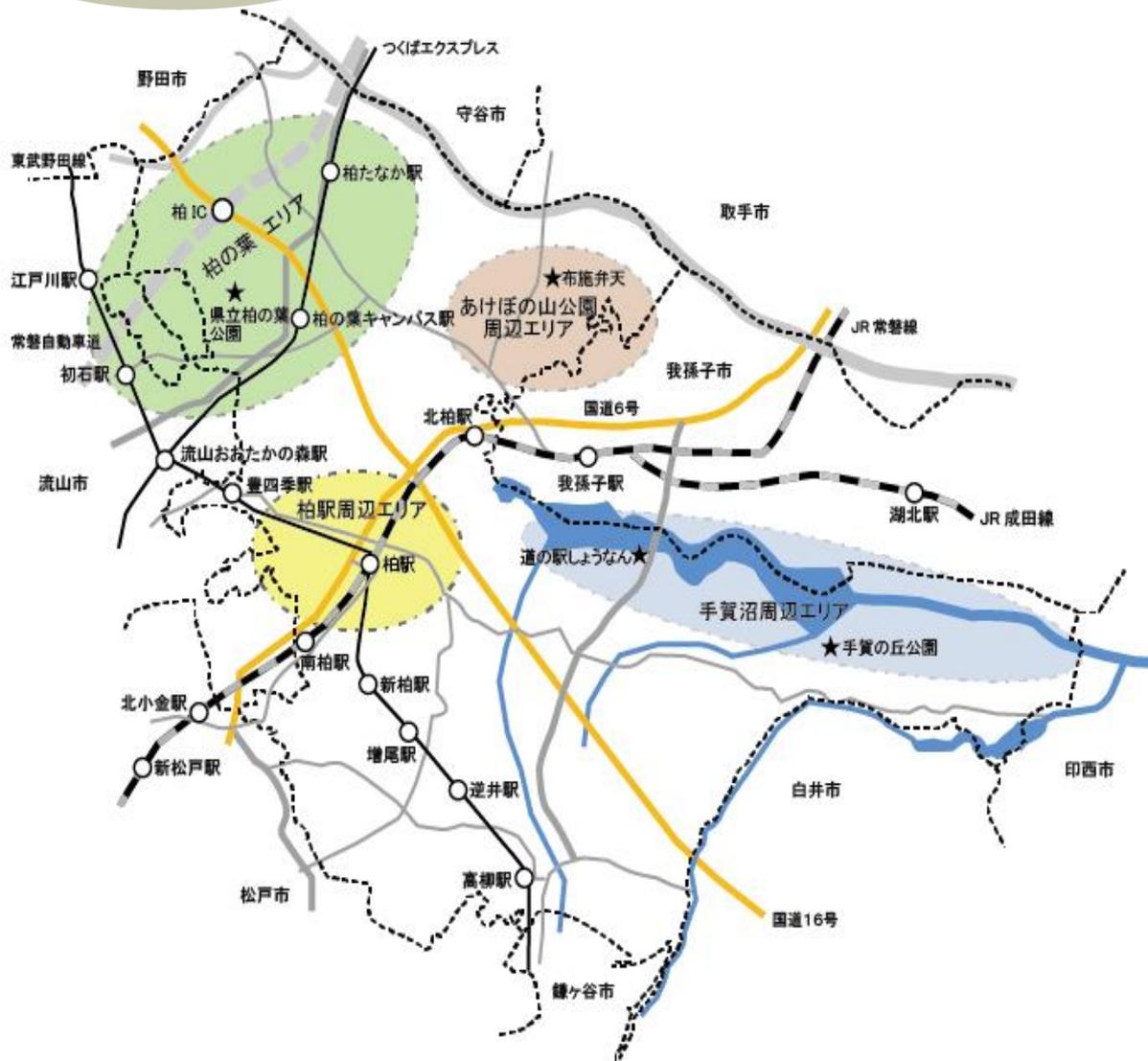
- 都心に近いながらも存在する自然環境と文化
- 手賀沼周辺地域でのジョギングやサイクリング等のスポーツ・農業体験
- あげぼの山公園周辺での四季折々の草花の鑑賞や歴史ある寺社仏閣の見学
⇒ いきいきと楽しく余暇活動ができる環境づくり

未来とは

柏発信の先端技術が見えるまち

- 柏の葉エリアでの大学や研究機関の集積
⇒ 未来の新しいコンセプトの提供

地域区分



● 柏駅周辺エリア

多くの商業施設や飲食店等が立地し、買い物客で賑やか。商店会等が主体となったイベント等も数多く行われている。

● あけぼの山公園周辺エリア

季節折々に咲きほこる花畑や布施弁天等、観光名所として観光客を集めている。憩いの場として、特に子育て世代の来園が多い。

● 手賀沼周辺エリア

豊かな自然が残る手賀沼は、サイクリングやウォーキング等スポーツが盛んに行われている。野菜の生産地として農業も発展。体験型・参加型の事業も行われている。

● 柏の葉エリア

大学等の研究機関や先進技術を持った企業が集積した地域で、公民学が連携してまちづくり活動を行っている。

観光推進策及びスケジュール～柏市全域での取り組み～ 8

推進策		推進体制				事業スケジュール		
		市	市民	関係機関・団体	民間企業	短期 (～3年間)	中期 (3～5年間)	長期 (5年～)
優れた技術力を持つ地元企業の活用	視察ツアーの受入れ				●			
	ホームゲームによる集客				●			
スポーツやクラブチームの積極的活用	スポーツファンの交流イベント実施			●	●			
	オリンピックキャンプ地の誘致	●		●	●			
	ウォータースポーツの振興	●		●	●			
	拠点間の公共交通やサイクルロード等整備	●			●			
観光プロモーション活動の推進	バス路線の新設と停留所の名称見直し検討		●	●	●			
	ロケ地の誘致	●		●				
	大規模野外イベントの開催	●	●	●				
	吹奏楽部との連携プロモーション	●		●				
	テレビドラマ活用プロモーション	●		●	●			
	柏ウイスキーのPR	●		●	●			
	柏をイメージした商品開発	●	●	●	●			
	公設市場の賑わい創出	●						
	ガイド等の作成	●	●	●				
	デジタルサイネージ等による情報発信	●		●	●			
情報発信の充実	農業分野に関する情報発信	●	●	●	●			
	多様な媒体による情報発信	●		●	●			
	民間活力活用による情報収集		●	●	●			
	市の広報物を活用したイベント情報の発信	●	●	●				
市民・来訪者の地域参加促進	ポータルサイトの構築	●			●			
	ボランティア制度の活用 観光ガイドの育成	●	●	●				
	モニター制度の構築	●	●	●	●			
	カシノワや里山ボランティアのPR	●	●	●				
歴史文化財、文化芸能の保全とシビックプライドの定着	柏郷土資料展示室の周知	●						
	こども図書館の周知	●						
	伝統行事を紹介	●		●				
	昔話や芸能伝承の音声・映像記録	●	●	●				
	茅葺屋根修繕見学ツアー	●		●				
	旧吉田家への観光バス進入	●						
	文化財保全の財源確保	●		●				
	市内まち歩きマップの作成	●	●	●				
	柏の葉公園の活用促進	●		●				
	こんぶくろ池の生態系市民周知	●	●	●				
	桜ら、カタクリ等の名所の環境保全	●	●	●				
	ボランティアの組成	●	●	●				
	地域資源の活用による商品開発	●	●	●	●			

観光推進策及びスケジュール～柏駅周辺エリア～

推進策		推進体制				事業スケジュール		
		市	市民	関係機関・団体	民間企業	短期 (～3年間)	中期 (3～5年間)	長期 (5年～)
来訪者の受け入れ態勢の強化	空地を活用したオープンカフェの設置			●	●	→		
	子育て世代が来訪しやすい環境整備	●		●	●	→	→	→
	Wi-Fiスポットの設置	●			●	→	→	→
	多言語マップ・パンフレットの充実	●	●	●	●	→	→	→
	公衆トイレの改築促進	●			●	→	→	→
駅前回遊の促進	関係者と連携して治安対策強化	●	●	●		→		
	休息スペース等の設置	●		●	●	→	→	→
	バリアフリー化の推進	●		●	●	→	→	→
	駐輪場の整備	●			●	→		
スペースを活用したイベントの開催	サイクルシェアの拡大	●		●		→		
	ダブルデッキ等でのイベント開催	●	●	●	●	→	→	→
	小規模イベントの定期開催	●	●	●	●	→	→	→
	イベント相談窓口の設置			●		→	→	→
柏発の文化・芸術の振興	ストリートミュージシャン登録制度活用			●		→	→	→
	アーティスト用アパートの提供	●			●	→	→	→
	多目的アリーナの整備検討	●			●	→	→	→
	既存ホールのオーケストラ等への提供	●				→		
	ライブハウスの活用	●		●	●	→	→	→
	吹奏楽等のイベント	●		●		→	→	→
回遊性を確保する交通網の充実	映画館のスクリーン活用			●	●	→	→	→
	観光地へのアクセス改善	●			●	→	→	→
	観光タクシールートの組成				●	→	→	→
多様な資源の組合せによる滞在型観光の創出	他県観光地との直通ルートの実現				●	→	→	→
	既存の観光資源複合化プランの提供			●	●	→	→	→
	新しい食のイベント開催		●		●	→	→	→
	柏レインルと飲食店の提携				●	→	→	→
	レイトチェックアウトプランの発売				●	→	→	→

観光推進策及びスケジュール～あけぼの山公園周辺エリア～

推進策		推進体制				事業スケジュール		
		市	市民	関係機関・団体	民間企業	短期 (～3年間)	中期 (3～5年間)	長期 (5年～)
1年を通じた花のある公園	花の大規模栽培などの演出			●		→		
	フォトコンテスト、花のイベント実施			●	●	→		
	花をテーマにワークショップの開催		●	●	●	→	→	
	洋風庭園・ガーデニングの整備			●		→	→	
	高齢者も歩きやすい遊歩道整備	●				→	→	→
	園内を案内するガイドの育成	●	●	●		→		
農の強みを活かした収益モデルの確立	農業・ガイド・体験プログラムの整備	●		●	●	→	→	→
	民間活力活用による施設整備					→	→	
	レストランの通年営業					→	→	
	レストラン活用による商品開発		●	●	●	→		
	加工実習室を活用した商品開発		●	●	●	→	→	
	ローラー滑り台や屋内遊技場の整備	●				→	→	
	体験プログラムの導入			●	●	→		
	芝生広場でのサッカーイベント実施			●	●	→	→	→
交通網の整備	道路拡幅工事による大型バス受入れ	●				→	→	
	あけぼの山公園への案内板整備	●				→		
	駐車場の整備	●				→	→	
自然とふれあう文化体験	教育機関に体験型施設プロモーション	●		●		→		
	柏泉亭での茶の湯体験、陶芸体験	●		●	●	→		

観光推進策及びスケジュール～手賀沼周辺エリア～

推進策		推進体制				事業スケジュール		
		市	市民	関係機関・団体	民間企業	短期 (～3年間)	中期 (3～5年間)	長期 (5年～)
自然環境を活かした観光への取組み	広域観光の検討	●	●	●	●	→		
	自然環境勉強会の開催	●	●	●	●	→		
手賀沼とその周辺の整備と啓発	自然啓蒙イベントの実施	●	●	●	●	→		
	自然景観を守る活動の定期実施	●	●	●	●	→		
	桜並木の整備検討	●		●	●	→		
	ハスの群生地周辺整備	●				→		
	収容能力のある施設整備とイベントと開催	●		●	●	→		→
	サイクルポート整備	●			●	→		
	トイレの増設	●				→		
	ヨット・カヌーの係留付帯設備の整備	●				→		
	手賀沼と利根川水系を巡る観光船の就航			●	●	→		
	案内標識板の整備	●				→		→
	手賀沼エリアのビオトープ化推進			●	●	→		
	フットパスの導入	●	●	●	●	→		
	手賀沼周辺施設の利活用	手賀沼周辺施設での情報発信強化	●		●		→	
フィッシングセンター内の施設の有効活用				●	●	→		
県立手賀の丘少年自然の家等の活用				●	●	→		→
周辺施設活用による市民の交流事業促進		●	●	●	●	→		
農業エリアの賑わい創出	地場産野菜活用の農家レストランの設置	●		●	●	→		
	農家住宅を活用した農業振興と交流拠点	●		●		→		
	体験農園の付帯整備	●		●	●	→		
	収穫体験等の交流イベント	●		●	●	→		
	道の駅等での農業体験の情報発信	●		●		→		
	加工場を活用した体験型イベントの展開	●		●	●	→		
粕産野菜・果物の有効活用	商工業者と連携した農作物加工品の開発	●	●	●	●	→		
	農産物に付加価値をつけた情報発信	●	●	●	●	→		
シティーセールスの強化	グリーンツーリズム、エコツーリズムの推進	●		●	●	→		

観光推進策及びスケジュール～柏の葉エリア～

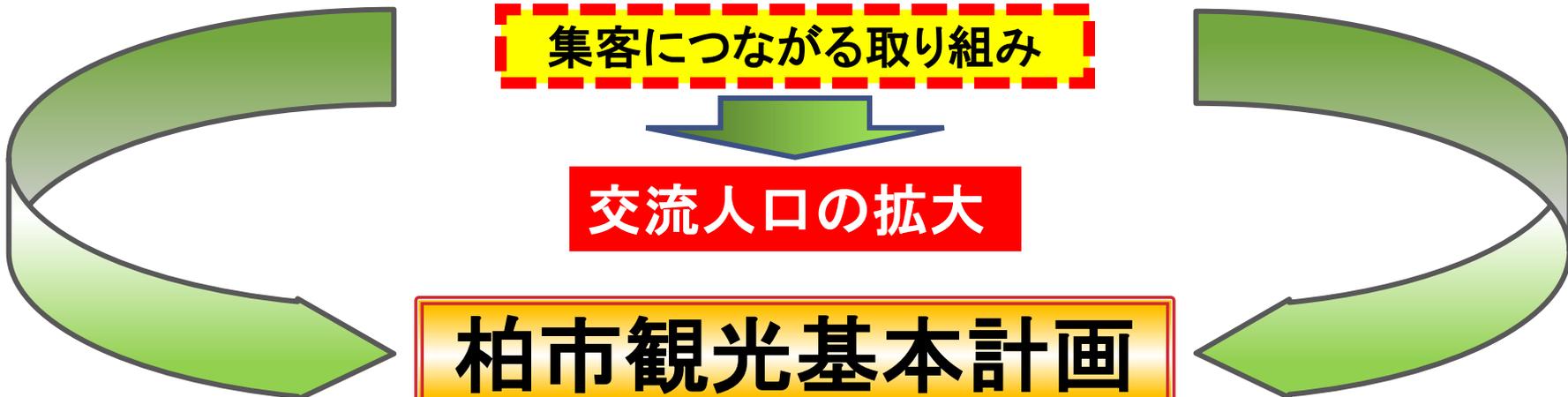
推進策		推進体制				事業スケジュール		
		市	市民	関係機関・団体	民間企業	短期 (～3年間)	中期 (3～5年間)	長期 (5年～)
MICEの誘致	大学・企業による会議・学会の誘致	●		●	●	→		
	誘致組織への情報提供や支援	●		●	●	→		
	姉妹都市活用などによる海外でのPR活動	●		●	●	→		
	市民参加イベント等の支援	●	●	●	●	→		
柏らしいアフターコンベンションの促進	飲食店の特典提供による滞在型観光促進	●			●	→	→	
	柏駅との交通路線整備	●			●	→	→	
	環境特化型ツアーの開発	●			●	→	→	
	企業と連携したオリジナルツアーの実施	●		●	●	→	→	
コンベンション誘致に関する交通整備	モニターツアーの実施	●	●	●	●	→	→	→
	JR常磐線の東京駅延伸の検討	●			●	→		
	柏の葉キャンパス駅に快速電車の停車要望	●				→	→	
	ルートを確定した上でバス発着場の整備	●			●	→	→	
	成田・茨城空港への直通バス可能性検討	●			●	→	→	
	羽田空港への直通バスの増便促進	●			●	→	→	
柏の葉キャンパス駅周辺でのイベントの周知	県民プラザなどへのシャトルバスの検討	●			●	→	→	
	イベントの開催	●	●	●	●	→	→	
柏の葉地区を拠点としたインフォメーションセンターの設置	イベント等の支援	●	●	●	●	→	→	
	多言語対応インフォメーションセンター設置	●		●	●	→	→	→
	観光ボランティア講座の開催	●	●	●		→	→	
	外国語表記のパンフレット・HP作成	●	●	●		→	→	→
	外国語表記の案内板やICT活用による案内	●		●	●	→	→	
	通訳ボランティアガイドの育成支援	●	●	●		→	→	
	Wi-Fiの整備	●			●	→	→	
	ホテルでの宗教食の提供促進	●		●	●	→	→	→
スマートシティツアーの活用	●		●	●	→	→		
大学や企業と連携した観光推進体制の構築	旅行会社と連携してツアー受入態勢整備	●		●	●	→	→	
	旅行会社との連携によるツアー検討	●			●	→	→	
	専門知識のあるボランティアガイドの育成	●	●	●	●	→	→	

- 視察ツアーの受入れ
- レイトチェックアウトプランの実施
- 柏駅周辺エリアで小規模イベントの定期開催
- 食べ歩きイベントの実施
- あけぼの山公園で花のイベント、フォトコンテストの実施
- 産直レストランの通年営業及びイベント等の周知強化
- 手賀沼エリアで自然啓発イベントの実施
- 手賀沼エリアで収穫体験等交流イベントの実施
- 大学・企業による会議・学会の開催
- 飲食店の特典提供による滞在型観光の促進
- 企業と連携したオリジナルツアーの実施
- ポータルサイトの構築
- オープンカフェの開催
- 柏駅前に子供の楽しめる空間の整備
- 柏駅前にアーケードやベンチの整備
- 柏駅周辺でのバリアフリー化の推進
- 柏駅周辺の駐輪場の整備
- あけぼの山公園に花の大規模栽培
- あけぼの山公園で花のワークショップ開催
- あけぼの山公園に洋風庭園・ガーディニングの整備
- 手賀沼エリアに駐車場、トイレ及び休憩所の整備
- ハスの群生地整備
- 柏の葉エリアでの市民参加イベントの支援
- 柏の葉駅から成田・茨城空港直通バス検討
- 柏の葉駅から羽田空港直通バス増便推進

集客につながる取り組み

交流人口の拡大

柏市観光基本計画



●目標

	基準年 (H23年度)	短期 (H28年度)	中期 (~H31年度)	長期 (H32年度以降)
観光入込客数	2,828,871人	3,111,000人	3,253,000人	3,536,000人
宿泊客数	182,500人	219,730人	243,750人	283,600人
MICE開催回数	4件	6件	8件	12件

●進捗状況

	基準年 (H23年度)	<u>短期 (H28年度)</u>	中期 (~H31年度)	長期 (H32年度以降)
観光入込客数	2,828,871人	<u>4,070,242人</u>	—	—
宿泊客数	182,500人	<u>395,929人</u>	—	—
MICE開催回数	4件	<u>15件(H27)</u>	—	—